

グループ名	こんにちは(日本語教室)	グループの参加者数	8 名	対象者数	20 名
年月日時間	2023 年 4 月 ~ 2024 年 3 月	活動場所	あすて	主催/ 事業名	

——あすて日本語教室「こんにちは」の 2023 年度活動報告——

1. 活動の目的

- (i) 外国から来て日本に住む方達と共に日本語を学習する。
- (ii) 日本語の学習によって、日本での生活をより便利に楽しく過ごせるようにする。
- (iii) 学習者相互、ボランティア間との交流によって、「こんにちは」を楽しく、持続していける活動にする。



2. 「こんにちは」での進め方

学習者は、職場、日常生活、学校など、それぞれの多様な状況のもとで、もっと日本語が上手になりたいと感じて、「あすて」に来ています。「こんにちは」では参加希望者すべてをいつでも受け入れることを基本にしています。そして、ボランティアは学習者の広範囲なニーズに可能な限り応えることができるように連携して、日々活動のスキルアップしながら進めています。

学習者のニーズとしては以下のようなものが多い。

- (i) 仕事を変わったり、滞在条件を変更、永住したいので、日本語能力検定試験を受けて上の級を取りたい。
- (ii) 子供が小学校入学前だけど、言葉や文字が教えられないので心配。
- (iii) 流暢に日本語で会話して交流を楽しく豊かにしたい。



内 容

### 3. 23年度の活動状況

2024年3月現在の学習とボランティア人数は右表の通りです。学習者の特別な募集は実施していませんが、学習者の友人紹介、市のホームページ、TIAからの紹介が主です。

学習者	12名	出身国 ベトナム、タイ、インド、フィリピン、中国
ボランティア	8名	日本語教師有資格者2名

毎週土曜日の13時～15時を学習時間とし、学習後20分ほどボランティアの「振り返りミーティング」をしています。

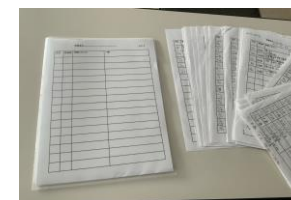
#### (i) 教科書、問題集を使った学習

日本語検定試験の受験を目指す学習者には、市販の教科書、問題集等を利用して学習します。

教科書は、「みんなの日本語」初級I、初級IIを基本的に採用(多くの学習者が、自分の国の言葉での「みんなの日本語」を使っているため)し、必要に応じて、初級者向けの「言葉のカード」などの補助教材をボランティアがアイデアを出し合って手作りして使っています。



手作り語彙カード



学習進捗履歴表

学習者は、日本語のレベルに応じてグループ分けして、適宜検定試験の各レベルの問題集を使って練習しています。

「こんにちは」では、ボランティアにも日本語の文法、語彙等の幅広い知識、学習方法などの知識が求められます。このため、クラス終了後「振り返りミーティング」を実施し、ベテランボランティアを中心にして討議し、学習法についてのスキルアップを図っています。

また各学習者の学習進捗履歴を記録し、ボランティアの担当が変わっても、学習者の学習進度が中断したりして学習の支障にならないようにしています。

内 容

## (ii) キッズクラス（幼児班）の実施

長期滞在、もしくは永住を考えている学習者も多く、学習者から子供の日本での学校の入学についての心配も出ています。23年度から、このような心配に対応して、小学校入学前の準備的な日本語学習を目的とした、キッズクラスを編成しました。現在3名の幼児が、楽しくのびのびと勉強しています。



キッズ  
クラス

## (iii) フリートーキング交流会

不定期に、学習者がみんなで例えば「故郷の自慢話」などの話題で懇談して、日頃の学習の効果を確かめつつ、交流する。23年度は一度しか実施できなかったが、10名程参加し、「あすて」のwifi経由でstreet viewに接続し故郷の映像を見ながら楽しく懇談できました。

## 4. 良かった点と反省点、24年度での進め方

### (i) 良かった点

厳しいコロナ禍の状況下で継続も危ぶまれたが、熱心な学習者とボランティアに支えられて「こんにちは」は継続し、現在多くの学習者数を維持できるまで回復しました。

常時、参加希望者を受け入れることで、最近では永住を考えるベトナム、インド、タイなどのエンジニアの学習者とその家族の参加も増え、いち早く社会情勢の変化に対応できていると考えます。

(ii) 反省点

学習者の増加にともない、ボランティア人数が不足傾向です。一度だけですが、学習者に対応しきれずに帰ってもらう事態が起きました。Line を利用して、出欠の事前チェックと準備を充実させています。しかし、多忙なボランティアの方にも、とても無理して都合をつけてもらっている実情です。

(iii) 24年度での進め方

23年度と基本的には同じですが、以下の点を重点的に強化したいと考えます。

(a) ボランティアの確保

TIA でのボランティア募集会に参加し、過去2年間で1名ずつ「こんにちは」に加わりました。引き続きボランティア募集会に参加して募集を続けていきます。また「あすて」事務局との連携で募集活動を進めたいと考えます。

(b) 交流会の開催

学習者間、およびボランティアとの交流を多くし、「こんにちは」での活動をより、楽しくしていきたい。例えば「あすて」のイベントへの参加、また、ミーティングの際に理事長から提案された、新設される「あすて」の野外広場での交流会などの開催も考えたいと思っています。



理事長とのミーティング  
「24年度での進め方について」